

平成30年10月1日

各位

学びのコミュニティ研究所  
代表 讃岐 幸治

## 「学びのコミュニティ学習会 2018 宇和島場所」のご案内

### コミュニティ・スクールの在り方を考える

～新しい地域教育のイメージを膨らませながら～



西日本豪雨災害から、3ヶ月、予想もしていない甚大な大災害が愛媛の地に発生しました。あの日から、多くの支援活動が展開されながら、復旧・復興は確実に進んではいますが、まだまだ……。地域の拠点ともなる学校も授業再開はされたものの、正常な状況での教育活動が困難な学校もあります。

さて、そんな時期にこそ、大切にしたいのは、地域コミュニティであり、地域の人々のネットワークです。その方策として、注目されているのが、「学校を拠点とした地域づくり」であり、「地域とともにある学校づくり」です。コミュニティ・スクールからスクール・コミュニティへと志向している地域もあります。今回、地域教育を具体的にどう描いていけばよいのか、復興の地、宇和島市の被災地吉田中学校を会場にして考えていきます。

なお、今回は、「コミュニティ・スクールと地域活性化」をテーマにした愛媛大学 COC 地域志向教育研究事業の一環として実施しています。多数の学校・地域等で活躍されている皆様に参加していただきたく、ご案内申し上げます。

#### 記

- 1 日時 平成30年10月20日(土) 14:00～17:00 ※受付は30分前から
- 2 場所 宇和島市立吉田中学校(宇和島市吉田町鶴間新 200 電話(0895)52-1011)
- 3 日程及び内容

進め人: 遠藤敏朗(愛媛大学 COC 地域志向教育実行委員、学コミ研究所事務局)

- 1 学校と地域の連携・協働 14:00～14:30

宇和島市教育委員会教育長 金瀬聡氏

- 2 コミュニティ・スクールの実際 14:40～15:10

事例発表1 宇和島市立高光小学校 校長 小池 源規

事例発表2 宇和島市立吉田中学校 校長 西村久仁夫

- 3 情報提供 15:20～15:40

えひめリソースセンター理事長、NPO法人えひめグローバルネットワーク代表 竹内よし子

- 4 ワークショップ 15:50～16:40

- 5 振り返り 16:40～17:00 愛媛大学名誉教授 讃岐幸治(学コミ研究所代表)



4 主催 学びのコミュニティ研究所 愛媛大学 COC 地域志向教育実行委員会

5 参加費 無料

6 その他

- 参加申し込みは、なるべくメールで事務局遠藤敏朗([endo.toshiro.xv@ehime-u.ac.jp](mailto:endo.toshiro.xv@ehime-u.ac.jp))まで。ファックスは、別紙送信票で。電話は、愛媛大学遠藤研究室(089-927-9489)へ。

【締め切り期限】当日参加も可能ですが、会場設営及び資料準備の都合で10月15日(月)までにできるだけ、ご連絡ください。

# FAX送信票（089-927-9396）

送信先

愛媛大学教職大学院 遠藤敏朗 宛

送信元

氏名

所属等

連絡先（メール等） ※ 今後の連絡は、主にメールで行います。

用件 学びのコミュニティ学習会 2018 の参加等について

1 研究会の参加について（○印記入）

ア 参加する

イ 今回は参加できないが今後参加したい。

2 学びのコミュニティ研究所へのご意見やご要望があればご自由にお書きください。